

森鷗外著「渋江抽斎」を読む

- 歴史小説に親しもう -

三十七年如一瞬。
学医伝業薄才伸
栄枯窮達任天命。
安楽換銭不患貧。

(37年一瞬(いっしゅん)の如(ごと)し。
医を学び業を伝えて薄才(はくさい)伸(の)ぶ。
栄枯(えいこ)窮達(きゅうたつ)天命に任(まか)す。
安楽(あんらく)銭(ぜに)に換(か)え、貧(ひん)を患(うれ)えず。)

これは渋江抽斎の述誌の詩である。想うに天保(てんぽう)十二年の暮れに作ったものであろう。

森鷗外著

「渋江抽斎」岩波文庫、岩波書店 1940年8月16日刊

- 2006年8月26日記 -